

2020年度
英語外部試験スコア利用入学試験

小論文

【 注 意 事 項 】

- (1) 試験監督の指示があるまでは、問題冊子を開いてはいけません。
- (2) 解答時間は70分です。
- (3) この問題冊子は4ページ、問題と小論文下書き用紙です。
- (4) 解答用紙は1枚（A3版）です。
- (5) 乱丁・落丁、印刷不鮮明などがある場合、手を挙げて試験監督に申し出なさい。
- (6) 解答用紙には、必ず受験番号・氏名を正確に記入しなさい。
- (7) 解答はすべて別紙の解答用紙の所定欄に記入しなさい。
- (8) 試験開始から終了までの間は、試験教室から退出できません。
- (9) 問題冊子および解答用紙は室外に持ち出してはいけません。
- (10) 解答開始後に問題冊子の3ページ目の受験番号・氏名欄も記入しなさい。

2019年11月1日、文部科学省は2020年度から始まる大学入学共通テストで、英語民間試験の導入の延期を決めました。萩生田光一文部大臣は、英語民間試験の導入にはさまざまな問題や課題があることを認めました。

大学入試センター試験にかわって2020年度に始まる「大学入学共通テスト」で英検やGTECなど7種類の民間試験を活用する理由は、「読む・聞く・話す・書く」の4技能をはかるためでした。英語民間試験の導入延期によって2023年度まで従来通りの「読む・聞く」の英語の試験が続くことになります。

この英語民間試験の導入の延期に対して、歓迎する声があがる一方で残念であるとの声も聞かれました。

これらのことを踏まえて、次の問いに答えてください。

- ① 延期を歓迎する人たちは英語民間試験の導入にどのような問題があると考えていますか。問題を挙げ、かつそれが問題である理由を300字以内で具体的に述べてください。
- ② 延期を残念と思う人たちは、英語民間試験の導入を延期することでどのような問題が生じると考えていますか。生じる問題を挙げ、かつそれが問題である理由を300字以内で具体的に述べてください。
- ③ TOEIC スコアを取得しているあなた自身は、大学入学共通テストの英語で「読む・聞く・話す・書く」の4技能をはかるべきだと考えますか。大学での学びを踏まえて、あなたの意見と理由を600字以内で具体的に述べてください。